



相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

博物館開館日カレンダー

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

■ …休館日

※12月～2月は
臨時休館します。

【開館時間】

午前9時30分～午後5時

相模原市立博物館



博物館ホームページ▶



EVENT NEWS

2023年
10月号

イベントの詳細は当館ホームページ・広報さがみはら等でご確認ください。
※イベントは、変更・中止となる可能性があります。
次号は11月上旬発行予定です。

(令和5年10月1日発行)

第8回 わお!な生きもの



写真展

生物多様性への理解を深める目的で毎年実施されているフォトコンテストの入賞作品を展示します。見ると「わお!」と思わず声をあげてしまいそうな、楽しい生きもの写真展です。



【会期】 **10月9日(月・祝)**まで
【会場】 博物館 特別展示室
【展示内容】

作品は、グランプリ(1点)のほか入選作品6点、佳作18点などを展示します。審査員には、脳科学者の茂木健一郎さんのほか、当館学芸員も加わっています。



「干潟の大一番」

わお! グランプリ作品



令和5年度 学習資料展「子どもの遊び いま・むかし」



今年の学習資料展では、「いま」と「むかし」の子どもたちが夢中になった遊びを紹介します。「遊び」から学び、成長してきた各世代の子どもたちが、一度は手にした昔懐かしいおもちゃから最新のものまで、楽しみながら展示をご覧ください。

【会期】 **10月21日(土)~11月30日(木)**
【会場】 博物館 特別展示室

【関連事業】

10月22日(日)、11月5日(日)・19日(日)
いずれも午前10時~午後3時
ぶんぶんゴマで遊ぼう!

自分だけのオリジナルぶんぶんゴマを作って遊べます!

【会場】 エントランス 【定員】 各日先着100名



冬の居間のジオラマで写真撮影

昔の居間を再現したジオラマの中に入って記念撮影ができます。※カメラ等をご持参ください。

【会場】 特別展示室

三二展示

「関東大震災と相模原」神奈川震災100年

神奈川県博物館協会 神奈川震災100年プロジェクト

今年は関東大震災から100年にあたります。

本展示では、市内に残された碑や、市民が当時の記憶をつづった体験記などから、相模原における関東大震災について紹介します。

【会期】前期**10月9日(月・祝)**まで

後期**10月21日(土)~11月30日(木)**

※前期・後期ともに同じ展示内容
10月11日~20日はエントランス会場の展示のみ観覧可

【会場】特別展示室・エントランス

「震災記念 嗚呼九月一日」▶
中央区水郷田名 田名八幡宮



考古三二展示

「旧石器時代の狩りの道具 石槍」

市内から見つかった狩りの道具である「石槍」を展示します。獣を刺すための鋭い石器である石槍がどのように作られたのか、旧石器時代の石器製作技術を紹介いたします。

【会期】**10月1日(日)~11月30日(木)**

【会場】エントランス

出張三二展示

NHK大河ドラマ「どうする家康」関連出張三二展示 「相模原にもあった!? 徳川家康ゆかりの地」

現在放送中の大河ドラマ「どうする家康」にちなみ、出張三二展示をれんげの里あらいそで開催します。市内を中心に徳川家康とその祖先、重臣ゆかりの地を紹介します。

【会期】**10月30日(月)**まで

午前9時~午後6時

会期中は休館日なし 展示の様子▶



【会場】れんげの里あらいそ 1階 展示ホール

住所：相模原市南区新戸2268-1

電話：046-255-1311(新磯ふれあいセンター)

※観覧無料

「コクゾウムシが教えてくれた！ ~縄文土器研究最前線~」

現代人を悩ます米びつに潜むコクゾウムシの痕跡が、縄文土器から発見されました。コクゾウムシの生態からみえた当時の暮らしや思想と土器の新たな研究法を紹介します。

【会期】**11月30日(木)**まで

午前10時~午後3時30分(土・日・祝日ほか休館。詳しくは同館ホームページで)

【会場】麻布大学いのちの博物館

【料金】無料

※入館希望日の3開館日までに同館へ

電話による**事前予約制**(042-850-2520) コクゾウムシくん



国際お月見ナイト

－世界のみならず月を見上げよう！－

世界中で同じ日に月を眺め、楽しみ、学び、月に関する理解を広める国際的なイベント。JAXAによる小型月着陸実証機SLIMの最新状況などの講演会のほか、月の観望をします。



- 【日時】 **10月21日(土)** 午後6時～9時頃
- 【会場】 大会議室、天体観測室、天体観測テラス
- 【講師】 JAXA宇宙科学研究所 研究者
- 【定員】 100名(応募者多数の場合は抽選)
- 【申込方法】 JAXA宇宙科学研究所ホームページの申込フォームから(10月10日(火)まで)。

市民会館×博物館

プラネタリウム オータムコンサート

林愛実さん(フルート)、櫻井音斗さん(パーカッション)、原礼以菜さん(電子ピアノ)の生演奏をプラネタリウムのドームの中で星空とともに楽しめるコンサート

【日時】 **10月11日(水)**
午後4時 開場 4時15分 開演

【定員】 210名(座席指定はありません)

【観覧券】 **9月28日(木)**から博物館受付で前売券を販売
※当日券もあり

【料金】 大人500円(小・中学生200円)ほか
※プラネタリウム料金に準じます。



博物館×若あゆ 宇宙&野外炊事イベント

博物館でプラネタリウム鑑賞と天文台見学(昼間の星の観望)を行った後、相模川ビレッジ若あゆで野外炊事(カレー作り)と夜の天体観望を行います。

- 【日時】 **11月25日(土)** 午後1時30～8時15分
- 【会場】 博物館・相模川ビレッジ若あゆ
- 【定員】 50人(最大20組 抽選)
- 【対象】 市内の在住の小・中学生とその保護者
- 【料金】 プラネタリウム観覧料(大人500円、小・中学生無料ほか)と野外炊事材料費(300円/人)
- 【申込方法】 博物館ホームページの申込フォームから。申込期間は**10月1日(日)～25日(水)**

市史三二展示

「日露戦争と相模原市域の村々」

日露戦争がどのように報道されたのか、鈴木重光資料から探ります。さらに相模原市域と日露戦争の関わりを紹介します。

- 【会期】 **10月22日(日)まで**
- 【会場】 自然・歴史展示室

展示の様子▶



プラネタリウム

【10月1日～11月30日】

	午前10時30分	午後0時	午後1時	★プラネタリウム 午後2時30分	🎬全天周映画 午後4時
平日	この時間帯は団体貸切専用です。ご利用についてはお問合せください。			★星空さんぽ ～秋～ ミニテーマ 10月：プラネタリウム100周年 11月：オーロラ	🎬Odyssey (オデッセイ) ～果てしなく 美しい宇宙～ 同時上映 まくまくの 星空大冒険(秋)
土	★こどもプラネタリウム プラネタリウムで 宇宙たんけん!(秋) ～ナゾの宇宙人からの メッセージ～	★おためしタイム 約10分(無料)	🎬宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム 同時上映 まくまくの 星空大冒険(秋)		
日・祝日					

※10月11日(水)はイベントのため、午後の一般投影は休止となります。

【利用料金】

区分	おとな	こども
個人	500円	200円
団体 (20人以上)	400円	160円

10月から未就学児と市内の小・中学生(団体利用を除く)は無料になりました。詳しくは右の欄をご覧ください。



おためしタイム
10月のテーマは
「星雲の世界に行ってみよう！」

さがぼん©TC

※9時30分の開館から、その日のすべての観覧券を券売機で販売します。
※プラネタリウム開始後は、入場及び観覧料の返金はできません。

※定員は各回210名で入れ替え制です。

※こどもは、小・中学生です。未就学児は無料

※市内在住か在学の小・中学生は無料(団体利用を除く)

④プラネタリウム入場時に、在住か在学を証明するもの(生徒手帳、健康保険証、学校で発行された学級通信など)を掲示するか、備付けの無料観覧申込書に住所又は学校名を記入し提出してください。

≪観覧料が減免になる方≫

- ・障害者手帳の交付を受けている方とその介護者は100%減免(無料)
- ・ひとり親家庭の方は100%減免(無料)
- ・65歳以上の方は50%減免(半額)

⑤観覧料が減免となる方は、

受付で証明するものを提示し、観覧券をお求めください。

(例)障害がある方：療育手帳・身体障害者手帳・精神保健福祉手帳
ひとり親家庭等の方：⑥医療証・児童扶養手当証書・施設利用証

こどもプラネタリウム 「プラネタリウムで宇宙たんけん！(秋) ～ナゾの宇宙人からのメッセージ～」



©NASA etc

突然、宇宙人からのナゾのメッセージが…!?プラネタリウムが宇宙船になって相模原から星の世界へ飛び出すよ！さあ、みんなで宇宙をたんけんしよう！
(季節によって探検する星が変わります。)

※前半は星空解説、後半は参加型のオリジナル番組です。

全天周映画 「宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム (同時上映)まくまくんの星空大冒険(秋)」



©NHK/dwarf

人類が月面に降り立って50年……とちょっと——。
宇宙アカデミーに通う「こてつ」は仲間たちと宇宙を目指す！

©Space Academy/ちよっくら月まで委員会2

また、季節ごとの星座を解説する「まくまくんの星空大冒険(秋)」も上映。
※解説員による星空生解説はありません。

プラネタリウム「星空さんぽ～秋～」



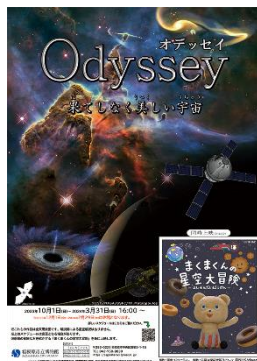
©アストロアーツ

解説員によるミニテーマを含めた40分間の生解説で、みなさんを今夜の星空へとご案内します。

★ミニテーマ

10月「プラネタリウム100周年」
11月「オーロラ」

全天周映画 「Odyssey(オデッセイ)～果てしなく美しい宇宙～(同時上映)「まくまくんの星空大冒険(秋)」



©ESO/NASA/GSFC/Yh.Matsopoulos ©NHK/dwarf

人類は長い間、宇宙への探求を夢見てきました。宇宙は何もなく静かな世界と思われてきましたが、実は大変美しく、生と死が繰り返される活気あふれる世界であることを人類は知ったのです。この作品では、人類が解き明かしてきた宇宙の姿を、臨場感あふれる迫力の映像と音楽によって体感することができます。
※解説員による星空生解説はありません。

ミニ企画展
「憲政擁護運動と尾崎行雄(号堂)」

又野出身の政治家・尾崎行雄が桂内閣を痛烈に批判した演説から110年。尾崎が「議会政治の父」と称されるに至った憲政擁護運動について紹介します。

【日時】 **10月21日(土)~11月30日(木)**

【会場】 博物館 エントランス

【関連事業】

展示解説

10月28日(土) 午後2時~3時

尾崎号堂記念館

【開館時間】 午前9時~午後4時30分

【休館日】 月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(土・日・祝日の場合は開館)
年末年始(12月28日~1月3日)

【住所】 〒252-0158 相模原市緑区又野691

【アクセス】

橋本駅北口から

バス 三ヶ木行き(橋09系統)「尾崎記念館」下車すぐ
三ヶ木行き(橋01系統)「奈良井」下車徒歩15分

お車で

- ・中央自動車道「相模湖」ICから約25分
- ・圏央道「相模原」ICから約15分
- * 無料駐車場5台

吉野宿ふじや

【開館時間】 午前10時~午後4時

【開館日】 土・日・祝日(12月28日~1月3日を除く)

※平日は団体(10人以上)に限り観覧することができます。
2週間前までに博物館へお申し込みください。

【住所】 〒252-0183 相模原市緑区吉野214

【アクセス】

藤野駅から

徒歩 20分

バス 相模湖駅行き(湖23系統)「吉野」下車すぐ

お車で

- ・中央自動車道「相模湖」ICから約3分
- * 無料駐車場3台

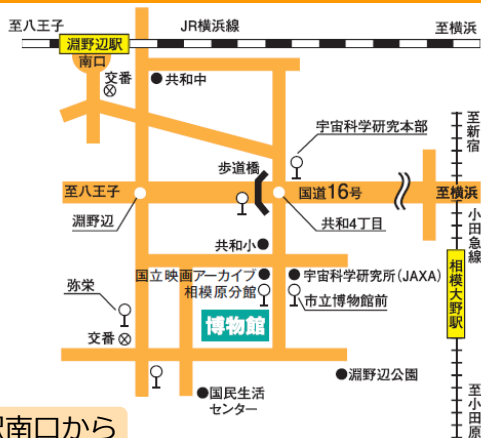


1階 和室



2階 生活用品展示

アクセス



淵野辺駅南口から

徒歩 20分

バス 青葉循環(淵36・37系統)「市立博物館前」下車すぐ

相模原駅・相模大野駅から

バス 相模原駅南口⇔相模大野駅北口(相02系統)「宇宙科学研究本部」下車徒歩5分

上溝駅から

バス 淵野辺駅南口行き(淵52・53・59系統)「弥栄」下車徒歩8分

お車で

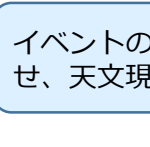
- ・東名高速道路「横浜町田IC」から約11km
 - ・圏央道「相模原愛川IC」から約6km
 - ・国道16号「共和4丁目」交差点を西へ約500m
- * 無料駐車場95台(大型バス4台可)

インフォメーション



職員ブログ

館内の日々の様子や、イベントの実施状況などを紹介



イベントの直前案内や臨時のお知らせ、天文現象についての情報を発信



X(旧Twitter)
(@scm_sagapon)



ネットで
楽しむ博物館
(YouTube)

学芸員による解説動画などを
YouTubeで配信



Instagram
(@sagamihara_city_museum)

館内の日々の様子を写真を通して
紹介。学芸員の一言解説も



相模原市立博物館
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

博物館キャラクター
おびのっち ▶

〒252-0221 神奈川県相模原市中央区高根3-1-15
TEL 042-750-8030 / FAX 042-750-8061

